

ガガブタ

Nymphoides indica (L.) O. Kuntze

ミツガシワ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

準絶滅危惧

選定理由

生育地が少なく、個体数も少ない。(現況:V-)

形態

茎は細くて長く、1~3個の葉をつける。葉は基部が深い心形をした卵状円形、径7~20cm、縁に波状歯牙がなくヒツジグサに似ている。花冠は中心部が黄色の白色(写真参照)で、径約5mm、裂片の内面に長い毛がある。

国内分布

本州、四国、九州。

県内分布

加賀中央区、南加賀区。

生態など

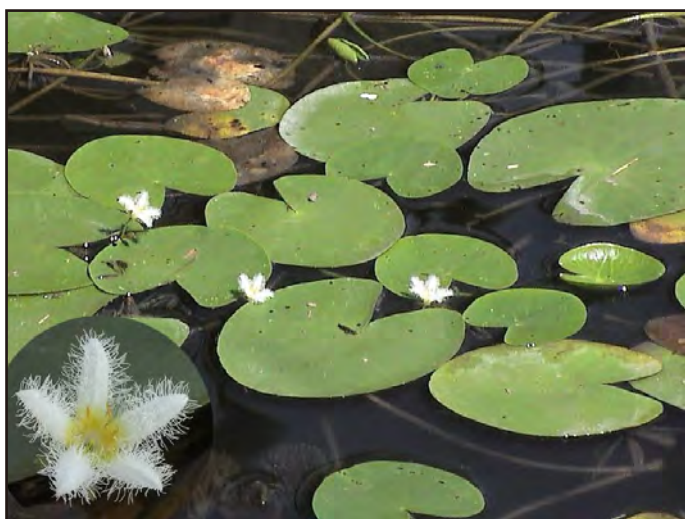
多年草、花期は7~9月。

生育環境

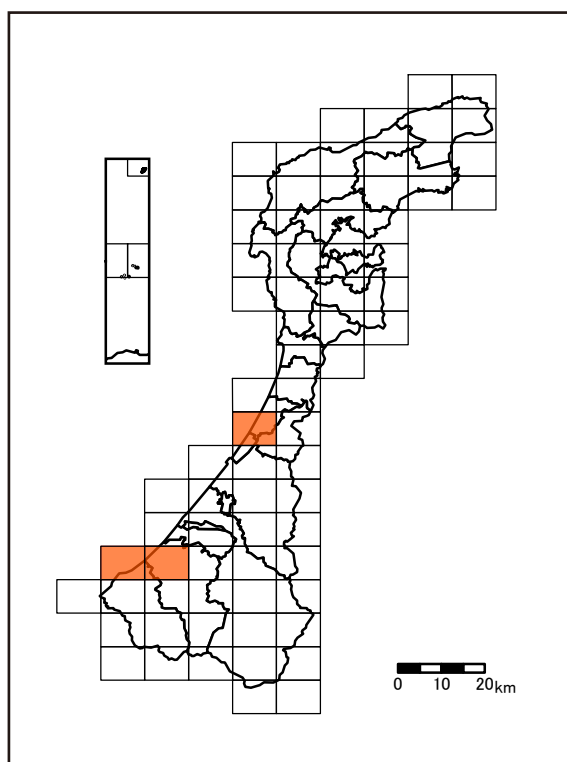
池沼。

危険要因

池沼開発、水質汚濁、園芸採取、産地局限、溝さらい。



白井伸和・2002年9月20日



県内の分布